

2009年7月15日

徳島大学学長 青野敏博殿

徳島大学教職員労働組合
中央執行委員長 吉田浩

タイムカードに関するアンケート調査について

拝啓

徳島大学の充実発展のためにご尽力されていることに敬意を表します。

さて、先日来、私ども組合では、サービス残業代支払いの要求とあわせて、サービス残業の再発防止のために、事務の職場に対するタイムカードの導入を求めてきました。労働時間の客観的手段による把握は厚生労働省の通達でも求められていることですが、これまでの交渉で、大学側は「職場になじまない」などの理由によってその導入を見送ってきました。

現場不在の抽象的な議論を続けることは不毛ですので、組合としては、事務の職場に対するアンケート調査を実施したいと考えています。調査項目は別紙のとおりです。

調査方法：昼休み（12:00～13:00）もしくは勤務時間終了後（17:30以降）に、各事務室を訪問し、アンケート用紙と返却用封筒を配布します。翌日以降の昼休みもしくは勤務時間終了後に各事務室を訪問し、直接回収します。

配布と回収に所要する時間はそれぞれ数分程度であり、また就業時間外を利用します。記入は自宅等で行ってもらいます。これらのことから、業務への影響はほとんどないと考えられます。

以上につきご承知おきください。万一、異議がある場合には、一週間以内（7月23日まで）にお申し出ください。

調査結果については、今後の交渉の際に大学側に提供します。

組合としましては、大学執行部の皆様と同様、職場の改善に努めていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

敬具

タイムカードについてのアンケート調査

徳島大学労働組合では、事務の職場に対するタイムカードの導入を大学側に提案しています。目的は、1) サービス残業の根絶、2) 適切な人員配置計画立案の基礎資料としての勤務時間の客観的把握です。とはいえ、私たちとしては、現場のみなさまのご意見にもとづいて行動したいと考えております。ご意見集約のための調査にご協力ください。

アンケートへのご質問等は、tokushima-u.union@lime.ocn.ne.jp (附属病院内・組合事務所) までお願いします。

質問項目 1：時間外勤務時間の管理方法について、どのような方法が適切と考えますか。
(選択肢の一つに をつけてください。)

- 1 . 現在の自己申告制でよい。
- 2 . タイムカードがよい。
- 3 . その他。(具体的に)

質問項目 2：勤務形態についてお教えてください。

- 1 . 常勤
- 2 . 非常勤 (有期雇用等)

自由記述：時間外勤務等について、ご意見があれば自由に記述してください。
(特になければ白紙で結構です。)